

あらかわ 青少年委員だより

第108号

平成19年3月10日

荒川区青少年委員連絡会

荒川区教育委員会事務局
社会教育課

登録(18)0010号-02

楽しく・明るく・元気よく 共に学ぼう 青少年委員

第16回一輪車大会競技風景



於：荒川区民運動場 平成18年9月16日

18年度の活動を終えて

荒川区青少年委員連絡会

会長 小林 芳雄

本年度の活動は、「川の手荒川まつり」に始まり「荒川区小学校対抗ピロポロ大会」で無事終了することができました。この間多くの皆様のご支援とご協力をいただき感謝申し上げます。

なかでも印象に残るのが一輪車大会です。例年より6割多い268名の参加者、500名以上の来場があったにも関わらず大会を成功裏に運営できたことです。私達、青少年委員も企画から運営と大変収穫のあった年であり、子ども達から多くのことを学んだ大会でした。

一輪車大会は、もともと子ども達の健康・体力づくり、学校週五日制に対処する居場所づくりのために企画された自主事業と聞いております。おかげ様で今年度16回目を終え、さらに努力してまいりますので、よろしく願っています。

昨今、新聞紙上でみられる教育再生会議の第一次報告には、「ゆとり教育の見直し」、「家庭、地域、企業で子供の教育にあたる」などが提言されました。青少年委員も現状に甘んずることなく、その時代に即した対応をし、活動して行かなければなりません。

私達は、たくさん子ども達が大声をあげる地域をつくるためのパイプ役となるよう努めてまいります。今後とも皆様のご意見、ご指導よろしく願っています。

特集

自 己 研 鑽

今号では、活動方針のひとつである「青少年委員としての自覚を持って自己研鑽に励む」について調査研修部の研修を特集してみました。



—自分を研く—

調査研修部長 上原民江

今期、調査研修部は日々委員としての自覚と技術を高めるために、色々な機会を利用し時間を大切に使い、研修していくことにしました。

その第一歩として定例会を委員の研修の場ともなるように活用してきました。ミニ研修と題し、委員同士で講師となったり外部講師を招いたり、「遊びのエキスパート（達人）」になるため、青少年委員40人全員が力を合わせて活動を進めてきました。これからもよろしくお願ひします。



清里で宿泊研修 9月2日(土)～3日(日)



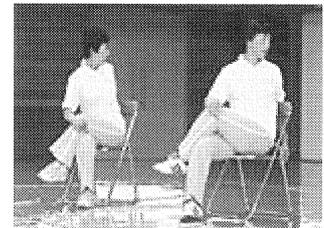
いつもの場所で
記念撮影

目 的

青少年たちに自然体験や直接体験が不足していると言われるなか、自然を利用した野外活動プログラムや集団レクリエーションに関する知識や技能などを身につけ、青少年の健全育成に助力するため、宿泊研修会を実施しています。

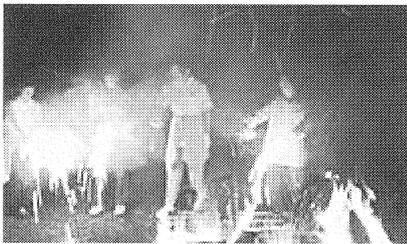


—車内での研修—



—ストレッチの講習—

—野外学習—

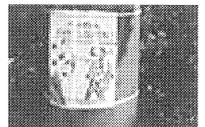


キャンプファイヤー



火の神

—追跡ハイキング—



—体験学習—

ガラス工房での一コマ



副会長 奥田正子

私にとって清里は3回目になります。毎回自然のすばらしさを満喫しています。

当日は天気にも恵まれ、車内での研修も調査研修部の方々の努力で楽しく過ごすことが出来ました。

このごろは、樹木や水辺も整備されて緑化が進み人々の憩いの場も増えています。やはり清里は空気が違います。水がとってもおいしいです。

清里の楽しみの一つに追跡ハイキングがあります。今回は樹木に聴診器をあてて木の中を流れる水の音を聞きました。ゴォーという音に「わぁー生きてるのだ」とあらためて感動しました。

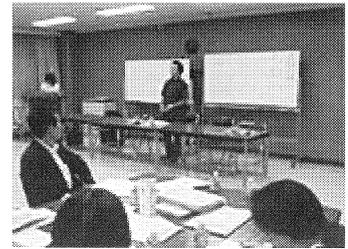
ミニ研修

今年度は定例会を利用し3回の研修を行いました。

グループワークトレーニング

7月13日(木)

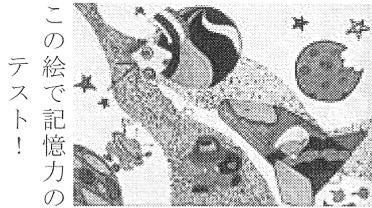
高橋浩二委員に講師をお願いし、身近な材料で出来る研修を行いました。



講師 高橋委員

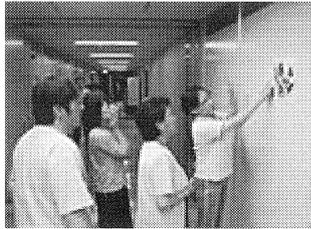
グループワークトレーニングは、いかげつなものでしょうか！アイスブレイキングからどこまでコミュニケーションを持って行くか？奥が深いと思われたいですね。興味が少しでも出たら大成功、やる意味や必要性を理解しながら指導者としての自信をつけていければと思います。

高橋浩二

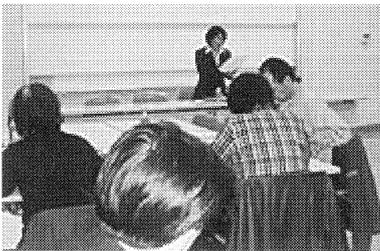


この絵で記憶力のテスト！

新聞紙のジグソーパズル



荒川区の児童安全対策について



11月9日(木)
教育委員会事務局の岡本壽子参事にお話し子ども達の安全対策についてお話を伺いました。



10月12日(木)
荒川消防署員の方に講師をお願いし、応急救護の研修を行いました。活動をする上で重要であると思えますので、しっかりと身につけたいですね。

応急救護



城北ブロック研修会

11月11日(土) 於：北区 北とぴあ



懇談会

日帰り研修会

2月4日(日)

午前 野外炊飯
午後 講義

講師 石井幸夫氏

「アウトドアとインドアのノウハウと子ども達と楽しむウォークラリーの実際」

城北ブロックの研修会が北区で開催されました。一部が式典・研修会、二部は懇親会と和やかに進んでいきました。
一部の研修会では、講師に日本レクリエーション協会の東正樹氏をお招きし、「あそびが育む心と体―子どもの気持ちをつかむには―」を、テーマにお話を聞きました。
《いかに子どもの気持ちをつかむか》《いかに飽きることなく集中させるか》を、面白可笑しく実践させていただきました。私達が夢中になった研修でした。



講師 東 正樹氏



にらめっこ?



えーとねえ?

一期一会 20歳だよ！全員集合！

1月8日(月)
サンパール荒川
成人の日のつどい

今年度は1820名の新成人が誕生しました。おめでとうございます。当日青少年委員は受付、警備、他を担当しました。

男性 912名
女性 908名



18年度 活動報告



参加者の記念撮影

東京都トラック協会荒川支部青年部が初めて荒川区一輪車大会に協賛してから5年がたちました。当時私が青年部長になったばかりでした。我々の活動のひとつの交通安全ボランティア活動として協賛を始めることになりました。毎年大会を見させていただき、子ども達が日頃の練習の成果を出し頑張る姿に感動します。荒川区では児童の数が年々増加していると聞いています。一輪車大会も年々参加者が増え活性化しているように、たいへん喜ばしいことと思います。今後も微力ながら協力させていただきたいと思っております。

一輪車大会に寄せて
東京都トラック協会荒川支部青年部
前部長 長澤 清

9月16日(土) 第16回一輪車大会 区民運動場にて

校庭及び施設利用部長 神保秀久

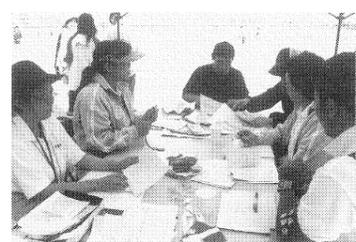
第16回荒川区一輪車大会が区民運動場で行われました。今回は前回の参加者より100名以上多い268名の参加があり、運営方法を大きく変えての大会となりました。子ども達の真剣な眼差しの裏で、選手・保護者にご迷惑をお掛けした場面もあり、真摯に反省をし、次回に生かしてまいる所存です。また今回は100名を超えるスタッフの皆様にご協力をいただきました。トラック協会荒川支部・体育指導委員・荒青連・荒少連・尾久八幡中・七中・他多くのボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



午前8:00
ルール説明と準備運動



入賞者の表彰式



集計作業中



区長の前で選手宣誓



応援にも熱が入ります



競技スタート！

大会当日の流れ

ピロポロ大会

3月4日(日)
荒川区小学校対抗ピロポロ大会が尾久六小にて行われ、10校の参加がありました。



東京都青少年委員大会

2月18日(日)
東京都青少年委員大会がタワーホール船堀にて開催されました。

- ◇本部
 - 4月5日 委嘱式
 - 5月19日 新任研修会
 - 6月3日 東京都青少年委員会連合会 定期総会(東京都美術館)
 - 10月8日 あらかわ生涯スポーツ フェスティバル
 - 11月19日 リバーサイドマラソン
 - 2月18日 東京都青少年委員大会 (タワーホール船堀)
 - ◇総務部会
 - 6月8日 新旧交歓会
 - 12月14日 忘年会
 - 2月8日 各期 意見交換会
 - ※ 毎月 連絡会通信発行
 - ◇調査研修部会
 - 4月29日 川の手荒川まつり
 - 6月17日 普通救急救命講習会 (荒川消防署)
 - 7月13日 ミニ研修
 - 7月22日 宿泊研修会実踏
 - 9月2・3日 宿泊研修会 (清里高原ロッジ・少年自然の家)
 - 10月12日 ミニ研修
 - 11月9日 ミニ研修
 - 11月11日 城北ブロック研修会 (北区北とびあ)
 - 2月4日 日帰り研修会 (生涯学習センター)
 - ◇広報部会
 - 7月15日 青少年委員だより107号発行
 - 3月10日 青少年委員だより108号発行
 - ※ ホームページ更新
 - ◇青年団体育成部会
 - 4月23日 さくら教室開講式
 - 5月13日 荒青連総会
 - 5月20日 わんぱく相撲
 - 6月11日 さくら教室校外学習
 - 10月29日 あらかわ青年大会
 - 11月12日 さくら教室4区合同レク大会
 - 12月3日 さくら教室お楽しみ会
 - 1月8日 成人の日のつどい
 - 2月25日 さくら教室閉講式
 - ※ あらかわ青年大会実行委員会
 - ◇少年団体育成部会
 - 4月15日 荒少連総会
 - 5月〜6月 チャレンジ共和国 (全4回 生涯学習センター)
 - 8月18〜20日 チャレンジキャンプ (国立信州高遠青少年自然の家)
 - 11月26日 あらかわ子ども会大会
 - ◇校庭及び施設利用部会
 - 5月11日 校庭利用実施委員会連絡会
 - 6月18日 ピロポロ講習会(1回目)
 - 9月2日 ストレッチ講習会
 - 9月7日 一輪車大会運営者打合せ会
 - 9月16日 一輪車大会
 - 2月17日 ピロポロ講習会(2回目)
 - 3月4日 小学校対抗ピロポロ大会 (尾久六小)
- * 毎月 定例会 * 各部会 随時

南千住ブロック



南千住ブロックのメインイベントは7月の第一日曜日が毎年定番の「鉄人レース・イン・汐入」です。今年度で第6回を迎え、初めて募集人員を越える人が集まりました。始まりは墨田区と台東区で子ども達のトライアスロン開催を知り、荒川区でも子ども達の挑戦する気持ちを促し、気持ちのよい汗をかけるチャンスをと、南千住地区限定で実施、やがてはほかの地区からの問合せがあり、区全体に募集の範囲を拡大しました。記録のとり方もICチップを利用した本格的な大会です。南千住ブロックがこのような体育会系になっているのは体育指導委員との連携を活動のテーマとしているからです。一人ひとりの力はたわいのないものですが様々な力が結集したときは、計り知れない力が発揮されます。今後も地区委員会を通じ子ども達に色々な形でかわり、独自の活動もこの鉄人レース以外にピロポロ地区大会、にわかに入気が出てきているキンボールなどに力を入れていき、『汗して、楽しむ南千住ブロック』で頑張ります。

荒川ブロック

荒川ブロックでは、荒川地区の小・中学生対象の「百人一首たいけん会」を1月に、「フットサルたいけん会」を6月に行い、この2つの自主事業をブロック活動の中心に据えています。

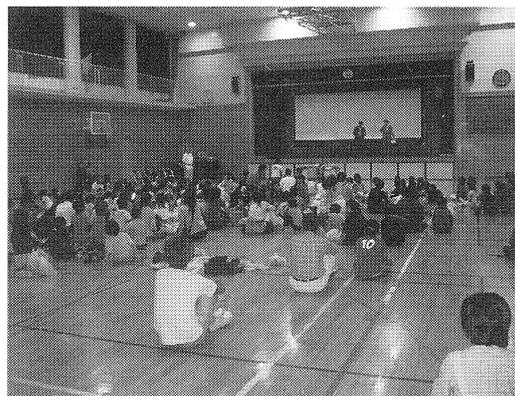
このほか地区委員会や学校、PTA、地域の諸行事などにも参加協力し、これらの活動を通して、荒川地区の子どもたちや大人たちと交流を深め、青少年委員としての機能が発揮できるよう努めております。

そんな活動の中で、「百人一首たいけん会」や「フットサルたいけん会」では、過去には参加者だった子が、中学生になって運営に協力してくれるようになったり、新たな活動として、知的障がい者及び介助者保護者のためのスマイルフットサルに参加をしたりなど、『出会いから育てよう地域の中に根づく信頼』という崇高なブロックのテーマに少しは沿ってきたかな？。がんばりましょう！



フットサルが終わって全員集合！！

町屋ブロック



大きな声で「いかのおすし」

町屋ブロックは、6回目となりました「映画会」を今年度は「おたのしみこども映画会とセーフティ教室の夕べ」と題して、荒川警察署少年課にご協力いただき、セーフティ教室開催後、2本の映画を上映しました。200名近い参加者は、セーフティ教室で『自分で守る。親子で守る。地域で守る。』ということの大切さを学び、映画で楽しいひと時を過ごしたのではないかと思います。子ども達は大きな声で『いかのおすし』（※用）を言えました。

この他にも「町屋こどもまつり」や「社会を明るくする運動」などに参加しています。「町屋こどもまつり」では、作って遊ぶコーナーを担当し、200余名の子ども達と「ストローとんぼ」を作り、飛ばして遊びました。子ども達の輝く笑顔があふれる一日でした。

今期の目標である『正しく見せよう、我々の背』を達成していこうと6名、力をあわせて楽しく活動しています。

地
域
で
の

尾久ブロック

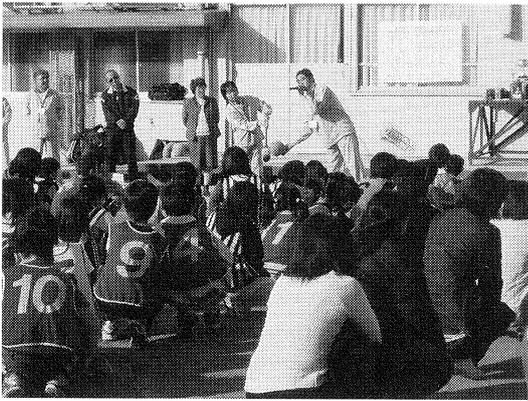
毎年11月の第一日曜日に行われます「尾久つ子ワクワクまつり」の中の「つくて遊ぼう広場コーナー」に於いて木工作を担当し、今年には清里のPRを兼ねて、社会教育課の方々にもお手伝いをお願いし「ミニトナカイづくり」を行いました。使用する材料は清里の加藤さんより白樺の木を用意していただき、危険予知トレーニングの告知から始まり、子ども達は担当メンバーと一緒に最後まで時間を忘れるほどに取り組み、例年のことながら大盛況の事業活動ができたと思います。そして恒例になっております「尾久地区小学校親子対抗ピロポロ大会」……

ピロポロは尾久地区が発祥の地

毎回200名程の参加となる大会、PTAの皆さんの大きな力と和

（輪）に、いつもながら心より感謝申し上げます。

尾久ブロックでは『自らが楽しく！』をモットーに研修などで学び得たことを活用し地域の皆様方と共に子ども達と一緒に育んでいきたいと思っております。



ピロポロ 説明しますよー



日暮里ブロック



火おこし けむたいなあ

日暮里ブロックの活動を二期目の私、中條が紹介いたします。

日暮里ブロックは若くて元気な男性4人と元気でやさしい？女性3人の計7人で構成されています。ブロックのテーマは『元気！活気！わくわく日暮里』。子ども達がわくわくするような企画を立て、元気に活発に、そして私達もわくわくした気持ちで活動していきたいという思いを込めました。

右も左も分からず、先輩委員についていくだけの私でしたが、印象に残っている活動のひとつに「日暮里わくわくランド」があります。小学生を対象に、六日小をお借りして子ども達を年齢、性別、学校を考慮した上で10グループ

※印 町屋ブロック

【いかのおすし】
いか……知らない人についていけないの……他人の車にのらない
お……おおこえを出す
す……すぐ逃げる
し……何かあったらすぐしらせる



ほどに分け、それぞれにカレーライスの自炊と、それが出来るまでの間、ゲームにチャレンジをしてグループごとに得点を競い合うチャレンジランキングを行いました。肉や野菜を切ったり、火を起こしたり、いろいろなシーンでの子ども達の歓声や笑顔。はじめは手をつけなかつたご飯のおこげを、一人が「うまい！」と言ったとたんに競い合つてよそついていた姿、今も心に焼きついています。はじめは知らないもの同士でも、あつという間に仲の良いグループになっていきました。そんな姿を見て、子ども達から学ぶことの多さと青少年委員の活動の意義がわかりました。

中條・日暮里ブロックこれからも、もつと元気に頑張ります。

青少年委員とは・・・

〈区教育委員会の事業を通じて・・・〉

青年団体育成部会

青年団体の育成



少年団体の育成

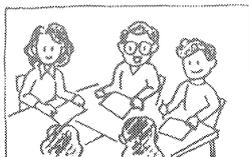
校庭及び施設利用部会

校庭利用の推進
(ピロポロ大会や一輪車大会の開催)

少年団体育成部会

委員が組織をつくって、活動目標や計画をたてながら機能的に活動をすすめています。

定例会 (毎月1回)
情報交換と研修



研修会 講師を招いて委員の資質を高める



講習会 講習会に参加して、レク指導などの技術を学ぶ



青少年団体活動をきめ細かく進めるために、区民と行政の橋渡しをしています。気軽に声をかけてください。

〈青少年委員に関する問い合わせ先〉
教育委員会事務局社会教育課
☎(3802)3111 内線 3351、3352

〈地域の中で・・・〉

地域の行事に協力



相談受付・情報提供



環境醸成・交流促進



☆地域団体への働きかけや連絡など

地域部会

(南千住・荒川・町屋
・尾久・日暮里)
・地区委員会と協力
・PTA・子ども達を対象とした事業実施

総務部会

連絡会通信 (月1回発行)
円滑な運営の準備企画、実施

調査研修部会

研修企画・開催 情報収集
各種調査 その他

広報部会

青少年委員だより (年2回発行)
ホームページの管理運営

あらかわ青少年委員ホームページ

http://www.geocities.jp/arakawa_seisyounen/

* 荒川区ホームページのリンク集からも『あらかわ青少年委員ホームページ』にいくことができます。

活動の詳細は、ホームページでもご覧になれます。

編集後記

今回の内容は、いかがだったでしょうか。ご意見・ご感想をお聞かせいただけたらうれしいです。あらかわ青少年委員ホームページの掲示板にも書き込みください。これからも読みやすい誌面づくりを心がけてまいります。

広報部一同